

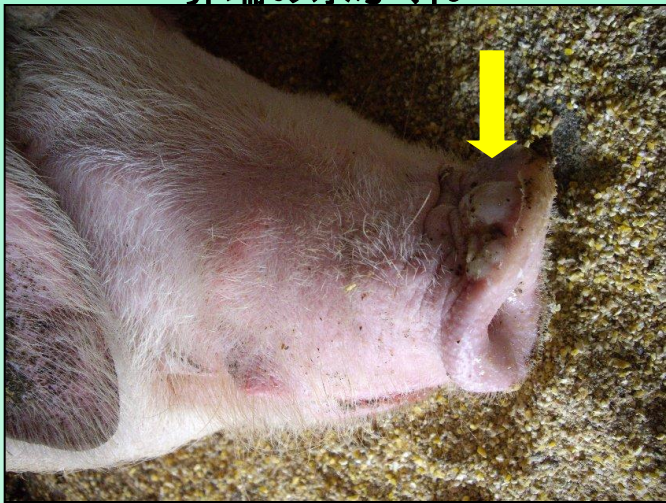
# 口蹄疫 早期発見のために！

～毎日の観察が大切です～

## 口蹄疫とは・・・

牛や豚などがかかる感染力が非常に強い伝染病で、まず**発熱**や**食欲不振**が見られ、次に**よだれを流し**、**口やひづめ**、**乳房に水ぶくれ**ができるのが特徴です。

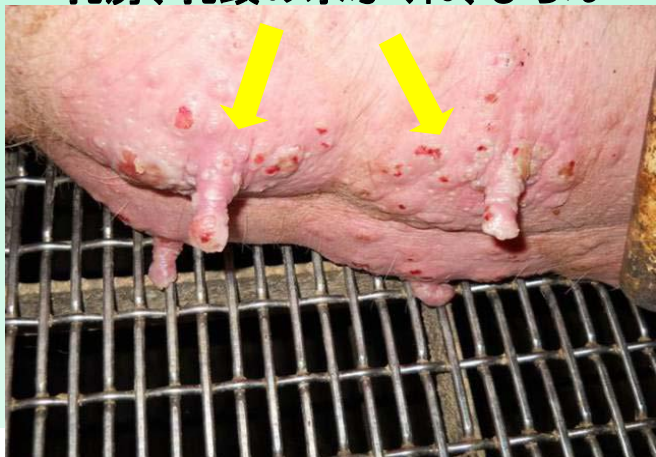
鼻端の水ぶくれ



鼻平面の潰瘍



乳房、乳頭の水ぶくれ、びらん



蹄部の皮膚のびらん(ただれ)



(写真:宮崎県)

☆口蹄疫を広げないためには**早期発見・早期通報**が重要です。

☆毎日、必ず家畜を観察して、おかしい時には、すぐに獣医師や家畜保健衛生所に連絡しましょう。

(連絡先)

飛騨家畜保健衛生所

TEL(0577)33-1111 FAX32-9019

E-mail:c24508@pref.gifu.lg.jp

“見やすいところに掲示しておいてください。”

## 家畜衛生情報（保存版）

# 口蹄疫 侵入防止のために！

みなさんの農場は大丈夫ですか？

- ・口蹄疫は、近隣諸国で断続的に発生しています。
- ・みなさんの農場へ口蹄疫を入れないため、特に次のことを守ってください。

- 自分の農場に入る際も、靴や持ち込む物の消毒を徹底しましょう。
- 外部からの人や車をなるべく農場に入れないようにしましょう。
- 畜産関係車をはじめ農場に立ち寄る車(タイヤや運転席)や持ち込む物は必ず消毒しましょう。
- 踏込消毒槽、専用の作業着及び長靴を設置しましょう。
- 発生国に滞在していたためウイルスを伝播させる可能性がある人や発生国から輸入された物を農場に近づけないようにしましょう。また、従業員の方も含めて、口蹄疫が発生している国への渡航は、控えましょう。
- 家畜の導入は、病気の発生状況等を踏まえて慎重に行いましょう。
- 導入する際には、導入元の衛生状況を十分に把握した上で導入し、隔離観察を徹底しましょう。

